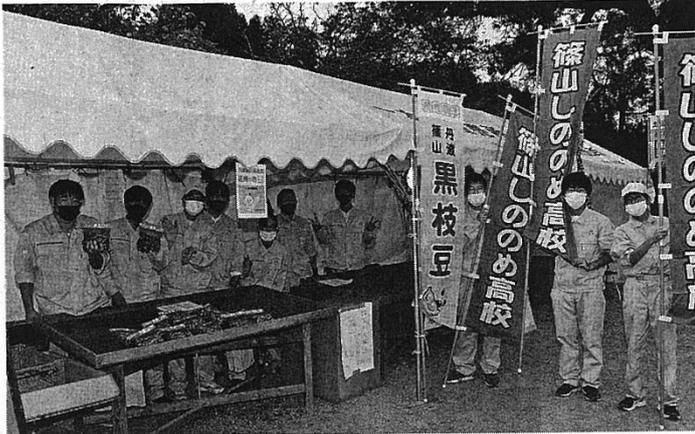


愛情こもった黒枝豆

18日、「一本杉」で 東雲高が販売

篠山東雲高校の生徒が、丹精込めて育てた黒枝豆を18日、一本杉販売所（安田）で販売する。さやのみで400号、60



自分たちで育てた黒枝豆の購入を呼び掛ける2年生の生徒たち＝丹波篠山市安田で

0円。午後1時20分からは店頭で立つ。なくなり1時間半程度。生徒たち次第終了。

校内の畑約20坪で育てている。アグリプロダクト型を選択している生徒を中心とする2年生が栽培。6月から種まき、定植、土寄せ、防除などに汗を流してきた。11日には1回目の販売実習を行った。同類型の2年生10人が接客したり、校名が書かれたのぼりを持って購入を呼び掛けたりしていた。32袋を用意したが、1時間ほどで売り切れた。君（2年・篠山中出身）は「暑い中でも管理を頑張ってきた。僕たちの愛情がこもっている黒枝豆。実の入りも抜

2021年10月17日
丹波新聞

群です」と、購入を呼び掛けている。18日の販売分が余った7・0039。場合、26日にも販売する。同校（079・55